



JFE Pipe Fitting Mfg. Co., Ltd.

消火管用ねじ込み式外面防食継手

ユビコ印 **K-PLV継手**

(略号:K-PLV)



JFE継手株式会社


# 安全と信頼をジョイント！統一された防食配管を実現。



 K-PLV継手は、消火管用に開発されたねじ込み式の防食継手です。

従来行われていた防食テープ巻きでは難点のある曲がり部・分岐部・段差などの箇所も管と継手の統一された防食システムが出来上がります。

## 特長

1. 継手外面は、塩化ビニル樹脂で被覆されており消火用外面被覆鋼管との接合により、優れた防食配管が行えます。
2. 特殊形状スリーブとゴム輪（コーキングテープも可）の使用によって、管とねじ接合部を外部の腐食環境からシャットアウト。優れた防食効果が得られます。
3. 使用する継手は、 ねじ込み式可鍛鋳鉄製管継手の亜鉛めっき品です。

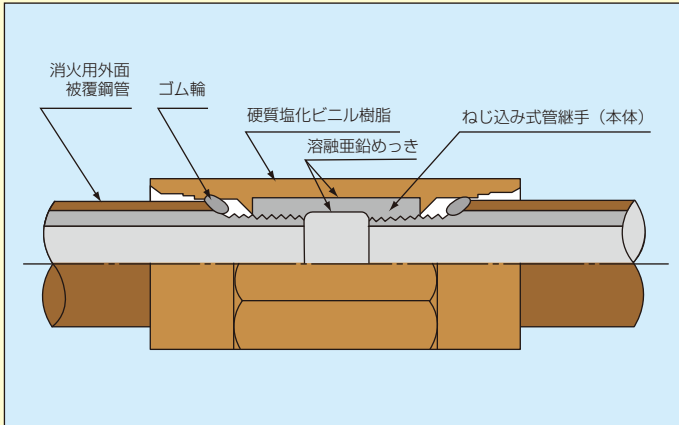
適用範囲	
管種	消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (SGP-VS)
用途	消火管の埋設配管

流体の温度	最高使用圧力 MPa {kgf/cm <sup>2</sup> }
300℃以下の蒸気、空気、ガス、及び油	1.0 {10.2}
120℃以下の静流水(注)	2.5{25.5}

## 取扱い上の注意

1. ねじ部にはシール剤を塗布します。
2. ゴム輪の再使用は避けてください。
3. ゴム輪にはあらかじめ潤滑液を塗布しておりますが、万一乾燥状態となっていた場合、継手への挿入が困難となることがあります。この時には、継手スリーブ部か、ゴム輪に専用の石けん水を塗布します。
4. ご使用上不明な点がございましたら、最寄りの取扱店、本社または営業所にお問合わせください。

## 構造



## 品種と寸法

呼び(A)	呼び(B)	品種	エルボ	チー	ソケット	45°エルボ	プラグ
		略号	L	T	S	45° L	P
50	2		●	●	●	●	●
65	2½		●	●	●	●	
80	3		●	●	●	●	●
100	4		●	●	●	●	

呼び(A)	呼び(B)	品種	径違いエルボ	径違いチー	径違いソケット
		略号	RL	RT	RS
65×50	2½×2		●	●	●
80×50	3×2			●	
80×65	3×2½		●	●	●
100×50	4×2			●	
100×65	4×2½			●	
100×80	4×3		●	●	●

## 施工要領

### 1 管の切断

ハンドカッター、バンドソー、ねじ切機付パイプカッターを用い、被覆の上から切断して下さい。  
また、ハンドカッターは被覆管用ハンドカッター、ねじ切機付パイプカッターは被覆管用ローラ刃と被覆管用チャックを御使用下さい。

### 2 管のねじ切り

被覆のままねじ切りを行って下さい。チャック爪及びチェーザは、被覆管用を御使用下さい。

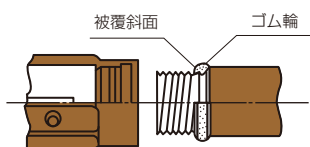
### 3 管の面取り

切断後の管内面のバリは、リーマなどで除去して下さい。

### 4 ゴム輪の挿入



1. 管のねじ部及び被覆斜面に有害な傷のないことを確認し、接続部の切り粉や付着物（ゴミ、油、水など）をきれいに拭き取って下さい。
2. ゴム輪をねじ切り上り被覆斜面まで挿入して下さい。（ゴム輪には方向性はありません。）



※ゴム輪のかわりにコーキングテープを使用する事も可能です。

### 5 シール剤の塗布



ねじシール剤を塗布して下さい。

### 6 石けん水の塗布



※専用石けん水

ゴム輪がスムーズに入るように、ゴム輪又はスリーブ（継手受口）に専用の石けん水を塗布して下さい。  
※ゴム輪をご使用の場合のみ行って下さい。

### 7 管の接続



管と継手は手締めの後、規定のトルク値で締めつけて下さい。又、工具は専用の被覆管用パイプレンチを御使用下さい。

※コーキングテープを御使用の場合

- (1) ねじ込み後、余ったコーキングテープをスリーブ端面にていねいに押しつけて下さい。
- (2) すき間なく充填しているか、目視で確認して下さい。
- (3) ねじ部が見えている場合は、コーキングテープを巻き直し再度締め直して下さい。

- このパンフレットに記載されている内容は、製品についての情報提供を目的として作成されているため、詳細については当社（本社、営業部または各営業所）までお問い合わせの上、施工を行って下さい。
- 記載の規格・仕様等は、予告なく改訂することがありますので、ご了承下さい。
- このパンフレットに記載されている適用範囲外で製品をご使用になった場合、または当社に相談なく製品を改造して、ご使用になった場合に発生した事故等につきましては、当社では責任を負いかねますので、ご了承下さい。
- 当社の印刷物には、すべての裏表紙の右下に発行日を記しています。常にこの日付の新しいものをご覧いただくよう、お願い致します。最新の日付の確認は、当社までお問い合わせ下さい。



## JFE継手株式会社

※パンフレット記載の規格・仕様は製品改良のため、予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

本社・工場 大阪府岸和田市田治米町153番地の1  
〒596-8585 TEL 072(445)0285(代) FAX 072(445)0291

本社営業部 大阪府岸和田市田治米町153番地の1  
〒596-8585 TEL 072(445)6441 FAX 072(445)6013

東京営業部 東京都台東区蔵前2丁目17番4号JFE蔵前ビル6F  
〒111-0051 TEL 03(5823)1651 FAX 03(5823)1653

東北営業所 仙台市宮城野区扇町2丁目4-28  
〒983-0034 TEL 022(238)3860 FAX 022(238)3886

中部営業所 名古屋市中川区好本町3丁目22丸進運輸(株)内  
〒454-0825 TEL 052(352)4191 FAX 052(353)5153

九州営業所 福岡市博多区西月隈3丁目2番27号  
〒812-0857 TEL 092(471)7456 FAX 092(471)1894

お問い合わせは.....

JFE PF OFFICIAL HOMEPAGE  
[www.jfe-pf.co.jp/](http://www.jfe-pf.co.jp/)



この印刷物は再生紙を  
使用しています。



2020年8月改訂

202008-IL-MGF©